

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名	No. 610801	道路安全施設設置事業				主管課名	都市整備課				
	この事務事業の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域				課長名	野々山久照				
		施策	誰もが安心して出かけられるまち									
		基本事業	自転車・歩行者専用道路の整備									
	(1)事業の概要											
	事務費 交通安全施設設置事業 カーブミラー設置 ガードレール設置 歩道設置事業						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							道路照明灯設置本数		箇所			
							カーブミラー設置本数		箇所			
							その指標					
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		道路照明灯：道路構造の基準に基づき設置を行う。歩道整備：道路構造令に基づき整備を行う。 カーブミラー設置：道路構造の基準に基づき設置を行う。										
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						市民		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
安全に利用できるようにする						名 称		単 位				
						交通事故件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。						名 称		単 位				
						自転車・歩行者専用道路整備率(済延長/計画延長)		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		箇所	4	5	5	5	5	5				
		箇所	15	25	25	25	25	25				
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000				
(7)の成果指標		件	313	294	300	300	300	300				
(8)の結果の成果指標		%	79.9	80.8	81	81	81	81				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	08	項	02	目	04
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	34,980	65,399	14,512	32,612	40,112	85,112				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	3,700	11,000	0	0	10,000	10,000				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	31,280	54,399	14,512	32,612	30,112	75,112				
人件費 B		千円	3,918	3,848	3,848	3,848	3,848	3,848				
正職員従事時間×人数		時間×人	260×4	346×3	346×3	346×3	346×3	346×3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	163	207								
トータルコスト A+B+C		千円	39,061	69,454	18,360	36,460	43,960	88,960				
単位あたりコスト		千円/人	1	1	0	1	1	1				
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	610801	道路安全施設設置事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり前 から			施設の老朽化等による施設更新の増大が懸念される。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
道路を安全、安心に利用するため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	道路管理区域、人口及び自動車の増	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 道路法 この事務を行う根拠又は理由	交通の安全を円滑に図るためには、道路管理者としての責務である。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→ 拡大 → 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→ 追加 → 拡充 → 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	→	理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	成果向上には、限りがある	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	→ 庁内事業 → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない	
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	→	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→ 現状で適正 → 検討が必要	内容		
	受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	今後とも適正な施設管理を行い市道利用者の交通安全を図る。					